

2024年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	☒ 一般入試 ☐ 外国人留学生特別入試 ☐ 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（考古学）
出題の意図	問1の論述形式の問題においては、考古学を修士課程で学修するために必要となる適切に問題点を把握する力、論理的な思考力、明確な記述力を判断する。 問2の用語説明形式の問題においては、考古学全般にわたっての基礎的な知識や概念にかかわる習得度を確認する。

2024年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 考古学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1 枚、解答用紙 2 枚を配付する。

以下の問1、問2に答えなさい。

問1 次の問題に解答用紙1枚以内の分量で解答しなさい。

考古学の編年体系を構築するためには、どのような方法論や手順が必要になるか説明しなさい。
また、自らが大学院で研究予定としている考古学的文化では、どのような編年研究がなされているのか、その内容や課題を具体的に説明しなさい。

問2 以下の〔学史〕～〔自然科学〕までの5つのカテゴリーに関する用語のすべてについて、それぞれ5行程度で説明しなさい。

〔学史〕	考古説略
〔縄文〕	土版・岩版
〔弥生〕	銅戈・銅矛・銅剣
〔北海道〕	大正3遺跡（帯広市）
〔自然科学〕	広域火山灰